TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　135語

A Raven and a Swan

ワタリガラスとハクチョウ

Aesop（1919年の本）　原文そのまま　朗読：rookieblue

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　まっ白なハクチョウをうらやましく思ったワタリガラス。同じくらしをすれば白くなれると思い、湖へひっこしますが……。



A Raven, which you know is black as coal, was envious of the Swan, because her feathers were as white as the purest snow. The foolish bird got the idea that if he lived like the Swan, swimming and diving all day long and eating the weeds and plants that grow in the water, his feathers would turn white like the Swan's.

So he left his home in the woods and fields and flew down to live on the lakes and in the marshes. But though he washed and washed all day long, almost drowning himself at it, his feathers remained as black as ever. And as the water weeds he ate did not agree with him, he got thinner and thinner, and at last he died.

> **A change of habits will not alter nature.**

ワタリガラスは、ごぞんじのとおり、すみのようにまっ黒です。そのワタリガラスが、ハクチョウをうらやましく思っていました。ハクチョウの羽は、まっ白な雪のように白かったからです。おろかなワタリガラスは、ハクチョウと同じように、一日じゅうおよいだりもぐったりして、水の中に生える草を食べてくらせば、自分の羽もハクチョウのように白くなるだろうと思いこみました。

そこでワタリガラスは、森や野原の家をはなれ、湖やぬまにとんでいってくらしはじめました。けれど、一日じゅうあらってあらって、もう少しでおぼれそうになるほどあらっても、羽はあいかわらずまっ黒のままでした。そのうえ、食べた水草が体に合わなかったので、ワタリガラスはどんどんやせていき、とうとう死んでしまいました。

> **くらし方をかえても、生まれもったものはかわりません。**

たんご と クイズ　ワタリガラスとハクチョウ

Raven ワタリガラス	**coal** 石たん、すみ	**Swan** ハクチョウ
feathers 羽	**snow** 雪	**lakes** 湖
black 黒い		

Q1 **ワタリガラスがハクチョウのくらしをまねしたのはどうして？**

① およぎがすきだったから　② 羽を白くしたかったから　③ 友だちになりたかったから

Q2 **いっしょうけんめいあらった羽は、どうなった？**

① まっ黒のままだった　② まっ白になった　③ はい色になった

こたえ

Q1 ②　ハクチョウと同じように水の中でくらせば、自分の黒い羽も白くなるだろうと、ワタリガラスは思いこんだのです。

Q2 ①　一日じゅう、おぼれそうになるほどあらいつづけても、羽はあいかわらずまっ黒のままで、白くはなりませんでした。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：rookieblue（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。